



=港小のスローガン=

らんどせる

「元気」 みんな元気に
「本気」 なにごとも本気で
「勇氣」 ともに勇氣をもとう

港小学校 学校だより 令和2年12月8日



○後期の児童会長の意気込みです

11月13日に、後期学級委員、児童会長・副会長の任命を行いました。前期同様、感染症防止のため、お昼の放送で行いました。後期児童会長の石川ななみさんのあいさつを紹介します。

私がまずがんばりたいのは勉強です。中学生になるとテストの範囲は広くなり、勉強する量もいっせいに増えます。今習っている単元も中学校で生かせると思うのががんばりたいです。二つ目は運動です。私はあまり走ることが好きではないですが、少しでも速く走れる体力をつくりたいです。

そして、私は日々の当たり前をもっと普通のことにしたいです。物は自分で片付けて当たり前、人が落とした物を拾ってあげるのも当たり前。でもその当たり前ができていない時がみなさんにもあると思います。そんな日常のことを当たり前にしたかったです。今はコロナで新しい生活様式になってきていますが、学校が好きだと言ってもらえるように、彩り豊かな笑顔あふれる港小学校にしたいです。最後の半年、一日一日を大事にしてがんばります。

6年生にとっては、小学校生活最後の半年になります。また、1～5年生も今年度後半、より充実した半年にしたいです。港小学校の子どもたち全員が会長さんの言葉を意識して目標をもって過ごせるといいですね。

○わくわくおもちゃパーティ／本気

2年生の生活科でおもちゃづくりを行いました。そのおもちゃを使って一緒に遊ぼうと、2年生が1年生を招待しました。2年生は、おもちゃづくりの段階から、「どうしたら1年生が楽しんで遊べるか」を考えて、おもちゃそのものの工夫や遊び方の工夫、おもちゃパーティのやり方の工夫をして当日の会を開きました。昨年度、



自分たちがやってもらったことを思い出したり、コロナで気をつけなければいけないことを考えたりと、本当に一生懸命考えていました。



当日は、1年生も2年生も笑顔があふれる楽しい時間になりました。2年生は、最後の片付けまで自分たちできちんと言いました。



○ミニオリンピック／本気

11月の体育の授業公開では、たくさんの保護者の皆様に参観していただき、ありがとうございました。どの学年の子どもたちも、お家の人に見てもらえるということで、とても張り切って活動していました。

5年生では、子どもたちの企画・運営による「ミニオリンピック」を行っていました。

競技・ルールを各クラスで一つずつ考えました。競技種目を決めることから自分たちで話し合い、当日の進行の役割分担もして進めていました。自分たちで考えて行うというのは、大変な面もありますが、協力してやりきった後は達成感も感じられると思います。こういう経験を重ねていくことで、「自分で考えて取り組む」楽しさ、「みんなで作り上げる」楽しさを味わい、いろいろな活動に向かう意欲を高めていってほしいです。

